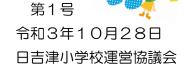
日吉津小学校

コミュニティ・スクールだより









コミュニティ・スクールとは、地域の力を学校運営に生かすために、教職員や保護者代表、地域住 民の代表からなる「学校運営協議会」を設置する学校のことをいいます。

日吉津村では、令和3年度からのコミュニティ・スクール導入を目指してこれまで準備してきました。

9月に第1回日吉津小学校運営協議会を開催し、いよいよ本格的にスタートしました。学校の運営とその ために必要な支援等について協議し、「地域とともにある学校づくり」を目指します。

口日吉津小学校運営協議会 構成員 13名 〈任期は令和4年3月31日まで〉

〇副会長 ○会長

氏 名	役職など	氏 名	役職など
◎山根 直樹	社会教育委員	〇井藤 健志	地域代表
江見 幹人	日吉津小学校PTA会長	立脇 賢二	学校支援ボランティア
			(農事組合法人ひえづ代表)
吉﨑 勇	学校支援ボランティア	兼本修二	学校支援ボランティア
	(老人クラブ連合会会長)		読み聞かせ
石 敬子	学校支援ボランティア	田辺昌宏	地域代表
	(更生保護女性会日吉津代表)		
山路由紀子	日吉津保育所 所長	太田 敦弘	日吉津小学校校長
河本 里美	日吉津学校教頭	横田 威開	教育委員会事務局(教育課長)
長谷 徳子	地域コーディネーター		

子どもたちの学びや体験活動が 充実します

ミュニティ・スクール導入により期待される効果

自己肯定感や他人を思いやる心 が育ちます



第1回日吉津小学校運営協議会



地域の担い手としての自覚が高 まります

令和2年度の取組【熟議】

参加者は、学校評議員、学校関係ボランティア、保護者、教職員等で、「子どもたちのいいところ」・「がんばってほし いところ」を出し合い、子どもたちがどんな子どもに育ってほしいか「めざす子どもの姿」について語り合いました。

いいところ

- 元気にあいさつができる
- ・友達と仲が良い
- 素直な子どもたちが多い
- ・意欲的、最後までがんばろうとする
- ・自分の意見(困っていること)が言える

がんばってほしいところ

- ・村外に出た時にもっと積極的に
- 自己主張がよわい
- 自信がない
- あいさつがちょっと苦手な子どもがいる
- 失敗を恐れる子がいる

めざす子どもの姿

- ・あいさつ、返事がきちんとできる子・マナー 約束を守れる子
- ・自分の思いや考えが言える子
- ・人に好かれる子
- ・自信が持てる子(100m完泳、行事等を経験し) ・チャレンジする子



~地域の方にお世話になっています~

ー子どもたちの学びや体験活動の充実につながっていますー



さつまいも苗植え(1.2年)



田植え体験(4年)



大豆の種まき(3年)



大豆農家インタビュー(3年) チューリップ農家インタビュー (3年)